

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 6年 1月20日

事業所名 こぼんはうすさくら 河内花園駅前教室

保護者等数(児童数)3

回収数 3

割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3			0		適切なスペースを確保しています。個別対応ができるスペースもございます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	2			1		職員の配置数は基準を満たしております。随時、研修を行い専門性のある支援を行っていきま
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1			2		利用者の状態に合わせて必要に応じて検討してまいります。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	3					送迎時や連絡帳にてお話を伺いながら個別支援計画に反映させてまいります。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	3					職員全体のアイデアや、他教室の情報を元にプログラムを作っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2			1		感染症の収束などを見ながら機会を検討していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3					今後も、丁寧な説明を心がけてまいります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3					お子様の様子をしっかりとお伝えして共通理解に努めます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3					送迎時や連絡帳にて共通理解に努めています。必要に応じて面談も行ってまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2			1		保護者様のご意向を踏まえながら検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3					保護者様が話しやすい環境作りにも努め、迅速に対応していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3					今後も話しやすい環境作りを心がけてまいります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2				1	月に一回の教室だよりやブログで活動の様子を発信しています。自己評価はHPIにて公開しています。
14 個人情報に十分注意しているか	3					職員全体に周知するとともに研修等も行ってまいります。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2			1		改めて周知に努めてまいります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1			2		避難訓練に参加できなかったお子様もいますので、すべてのお子様に参加できるようにしていきたいと思っております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	2	1				お子様の反応を見ながら楽しめる活動を工夫してまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	2	1				今後も満足していただけるよう創意工夫してまいります。

43 2 1 8

80%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

1

事業所名 こぼんはうすくら 河内花園駅前教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8	0	活動内容によって部屋を使い分けています。面積は適切です。	利用者の状況に応じて配慮していきます。
	2 職員の配置数は適切である	8	0	基準の人員は満たしています。	安全面を考慮して人員配置にしています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	8	0	入り口に少し段差がある以外は配慮されています。	必要に応じて対応していきます。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8	0	毎朝と月に一度のミーティングにて振り返りの時間を設けています。	今後も、広く職員が参画できるように努めます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	0	半年に一回以上の支援計画の見直し時期に、話を聞き取る機会を設けています。	相談できる頻度を増やしていきます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	0	HPIにて公表しています。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	5	現在、第三者による外部評価の実績はありません。	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	0	オンラインでの研修や月に一度のミーティング時にテーマを決めて研修を行っています。	わかりやすく理解できるような研修を心がけていきます。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8	0	保護者の方から話を聞きとり個別支援計画を作成しています。	今後も適切にアセスメントを行い個別支援計画を作成していきます。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	0	標準化されたアセスメントシートを使用しています。	今後も、広く職員が参画できるように努めます。標準化されたアセスメントシートを使い適切に状況把握していきます。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	8	0	関連の他教室と情報を共有しながらプログラムを作っています。	今後も、色々な情報源から取り入れながら楽しめる活動内容を行っていきます。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	0	お子様の反響を考慮しながら意見を出しあっています。	今後も、色々な情報源から取り入れながら楽しめる活動内容を行っていきます。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	0	お子様の意向を聞きながら工夫しています。	楽しみながら学びにつながるような課題にしています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	2	状況に応じて個別で対応しています。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0	その日のリーダーを中心に活動内容や留意点、役割分担を話し合っています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	0	その日のお子様の様子を振り返り、情報を共有しています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0	相談支援事業所や保護者様の様子も記録しています。	毎回、記録することはできていない。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8	0	日々の様子を職員間で共有しながら、必要なら個別支援計画を見直しています。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	8	0	各方面からお子様の様子を聞き取り考慮しながら支援しています。		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	0	職員からの意見を収集し、会議に出席しています。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	2	学校と連絡を取りながら安全に送迎ができるように努めています。	

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			該当なし。投薬が必要な場合は医師の指示書を元に対応しています。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている			該当なし。相談支援事業所からの情報を元に支援にあっています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			該当なし。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8	0	相談支援事業所を通じて専門機関への見学ができるような体制をとっています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	7	現在は外部の交流の実績はありません。	活動プログラムに取り入れるなどして行っていきたいです。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	6	参加の機会は今のところありません。	議事録を職員全体で共有していきたいです。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0	送迎時や連絡帳でお子様の様子を共有しています。	保護者様との情報共有を大切にしていきたいです。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	7	送迎時や面談時にお子様の関わり方をお伝えしています。	保護者会などの開催も検討していきたいです。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	0	契約時に説明を行っています。	今後もご理解いただけるよう努めていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	0	送迎時や連絡帳などで保護者の方の思いを汲み取りながら事業所内で意見を交わして助言できるように努めています。	日々の情報共有の中で、必要に応じて相談に応じたり面談の機会を設けていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	8	現在は保護者会の機会を設けていません。	今後は、保護者の方の声を聞きながら開催を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0	苦情を受けた際、苦情内容を詳しく聞き取り対応しています。	話しやすい環境を心がけて、苦情等に対応していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	0	毎月、教室だよりを発行して活動の様子などを発信しています。	教室だよりや、送迎時・連絡帳にて話をお聞きする機会に情報交換もれがないようにしていきます。
	35	個人情報に十分注意している	8	0	個人情報の書類は鍵付きの書庫に保管し、写真の掲載は契約時に確認しています。	個人情報に関する研修も行います。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0	必要に応じて視覚的支援を行っています。文字が読めない保護者にはルビをうつなどの対応を行っています。	配慮に漏れがないように心がけていきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	8	地域住民と関わる機会はまだ設けていません。	今後は活動内容に取り込むなど検討していきたいと思っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8	0	マニュアルを作成している。避難訓練を行った際には教室だよりに掲載しています。	周知いただけるように努めていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0	避難訓練を行い、避難ルートやAEDの場所を示した地図を入り口に掲示しています。	活動プログラムにも取り入れていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0	事業所内で虐待防止の研修を行っています。関連の教室間で事例をあげながら研修を行いました。	虐待が起こらないように努めます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8	0	契約時に説明を行っています。身体拘束を行った実績はありません。	やむを得ず身体拘束を行う場合は、十分に説明をして個別支援計画に記載いたします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	0	契約時に書面で確認を行っています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0	記録をとり、職員間で共有しています。	事例を共有して重大な事故につながらないように努めます。